

Azure Site Recovery サービス
対応できるレプリケーション

Azureワークロードを
レプリケーション

プライマリ Azure リージョン
(プライマリ サイト)

Azure VM

セカンダリ Azure リージョン
(ターゲット リージョン、セカンダリ ロケーション)

レプリケーション

Recovery Services コンテナー
回復ポイント

オンプレミス

Hyper-V/VMware VM

Azure Stack VM

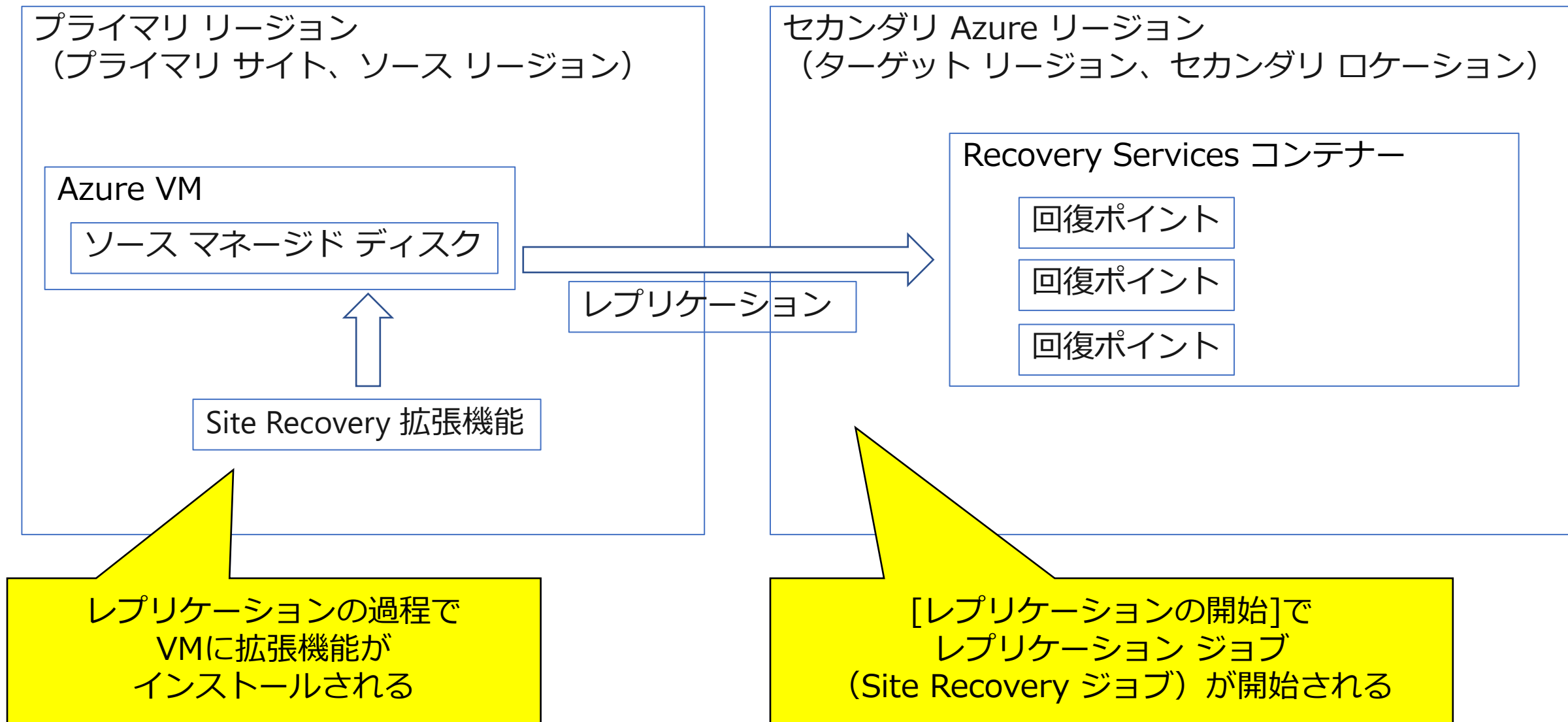
物理サーバー

Azure リージョン

レプリケーション

Recovery Services コンテナー
回復ポイント

オンプレミスワークロードを
レプリケーション



Azure Site Recovery サービス

「**テスト フェールオーバー**」を使用して、ディザスター リカバリー訓練(drill) を実行する

VM> 操作> ディザスター リカバリー

Recovery Services コンテナー> 保護されたアイテム> レプリケートされたアイテム> VM

セカンダリ Azure リージョン

(ターゲット リージョン、セカンダリ ロケーション)

Recovery Services コンテナー

復旧ポイント

復旧ポイント

復旧ポイント

VNet

Azure VM

マネージド ディスク

復旧ポイントを選択

テスト用の
VNetを選択

選択したVNetに
VMが作成される

[テストフェールオー
バーのクリーンアッ
プ]で削除できる

Azure Site Recovery サービス

「フェールオーバー」

VM > 操作 > ディザスター リカバリー > [フェールオーバー]

セカンダリ Azure リージョン
(ターゲット リージョン、セカンダリ ロケーション)

Recovery Services コンテナー

復旧ポイント

復旧ポイント

復旧ポイント

VNet

保護されていない
(unprotected) 状態

Azure VM (レプリカVM)

マネージド ディスク

フェールオーバーが
完了したら、**コミット**
(すべての復旧ポイントを
削除)

復旧ポイントを選択

フェールオーバーを
開始

レプリカVMが作成される
元のVMは停止 (割当解除) される

Azure Site Recovery サービス

「**再保護**」 (reprotect) ※フェイルバック (プライマリ リージョンへのフェールオーバー) ができるように準備する
VM> 操作> ディザスター リカバリー> [再保護]

